

山梨県内の病院における勤務医師支援 体制に関するアンケート結果

山梨県医師会勤務医部会

調査の概要

- 調査対象 県内の60病院
- 調査基準 平成29年10月1日現在
- 調査方法 郵送によるアンケート方式
- 回収結果 発送 60病院
回答 43病院
回答率 71.6%

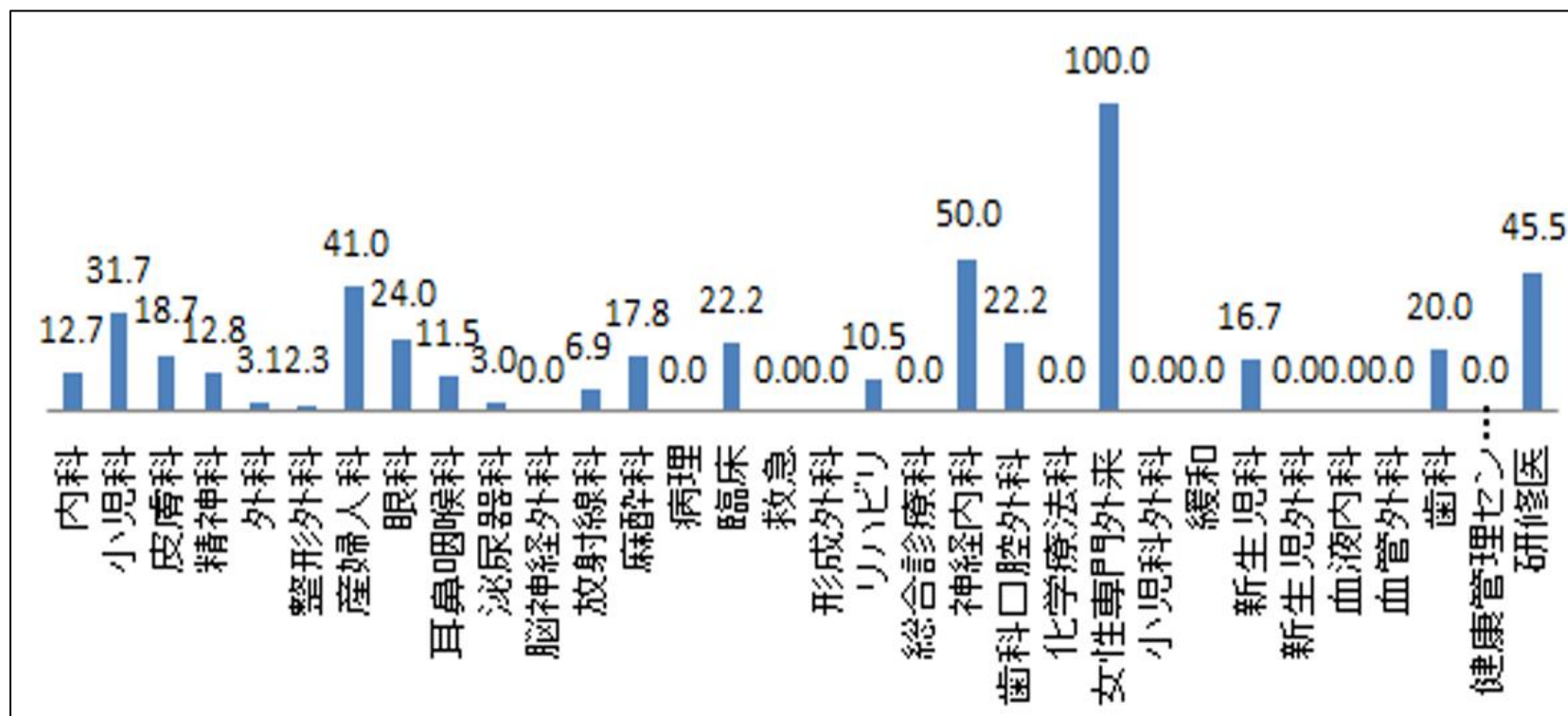
	施設数	回答数	回答率(%)
合計	60	43	71.6
100床未満	17	11	64.7
100床以上 200床未満	25	17	68.0
200床以上	18	15	83.3

アンケート内容

- 医師数(常勤非常勤、男女、診療科)
- 産休
- 育児休業制度
- 子供の病気休暇
- 院内保育所・病児保育
- 時短勤務、フレックス制度、当直免除
- 介護休暇
- 各制度の利用条件や理解について

常勤医師数に占める女性医師の割合

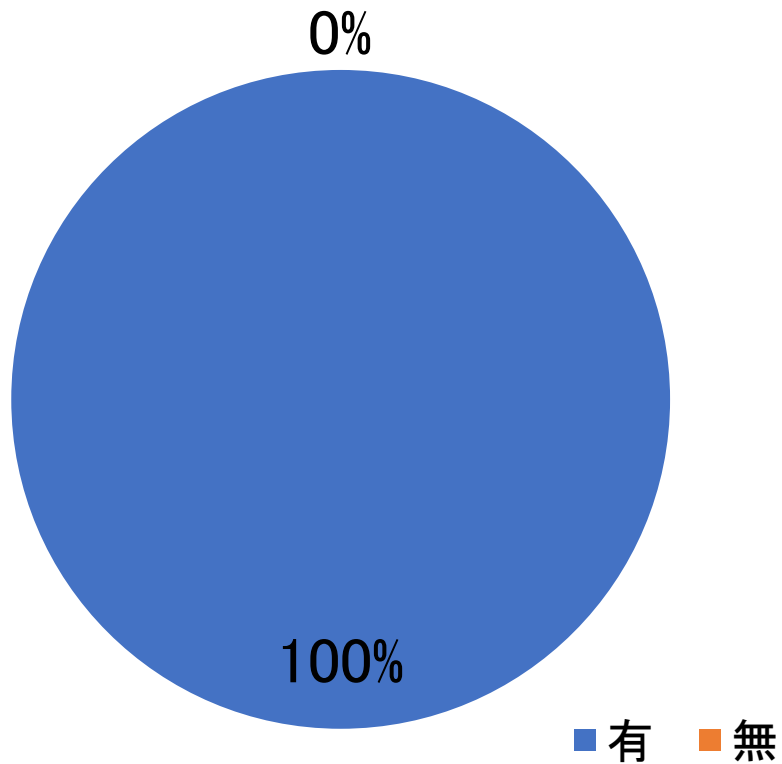
(%)



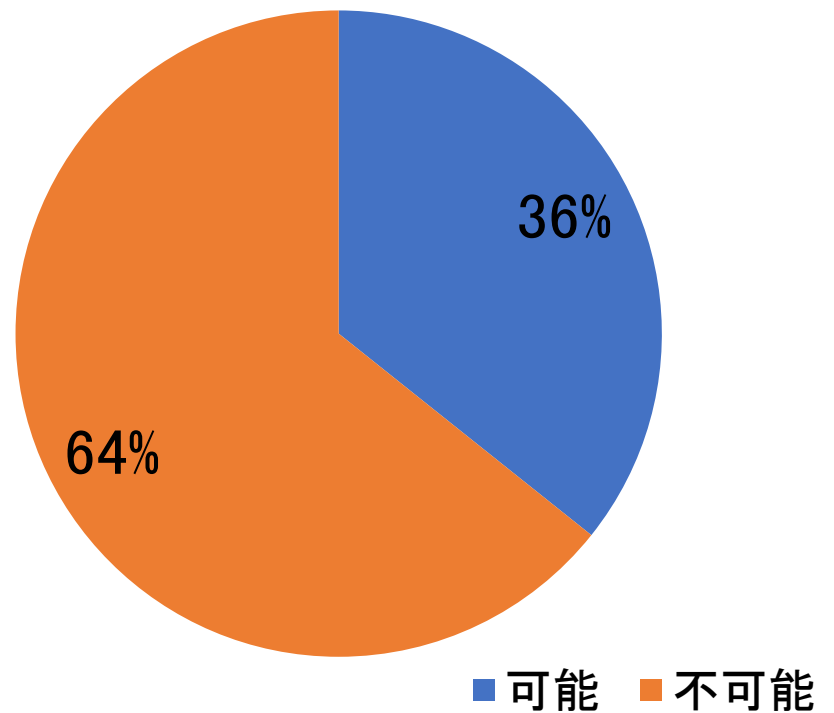
調査の目的

- 若い医師(30歳未満)に占める女性医師の割合は30%を超えている。
- 山梨県内の病院の勤務医師、特に女性医師の勤務環境を把握し、今後の勤務医師、特に若い女性医師のワークライフバランス向上のための支援につなげていくことを目的に調査を実施した。

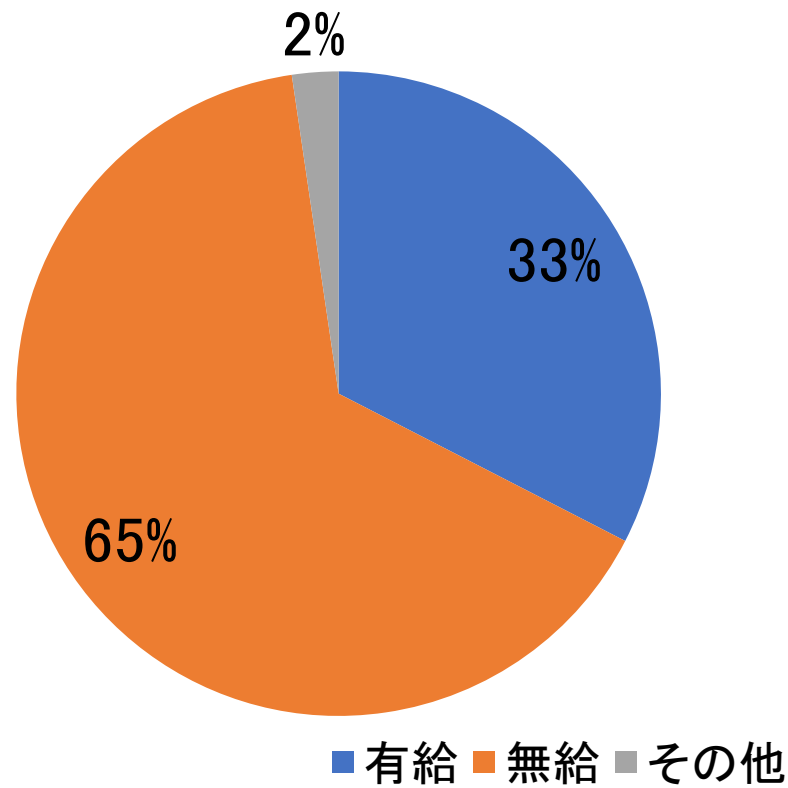
産休制度の有無について



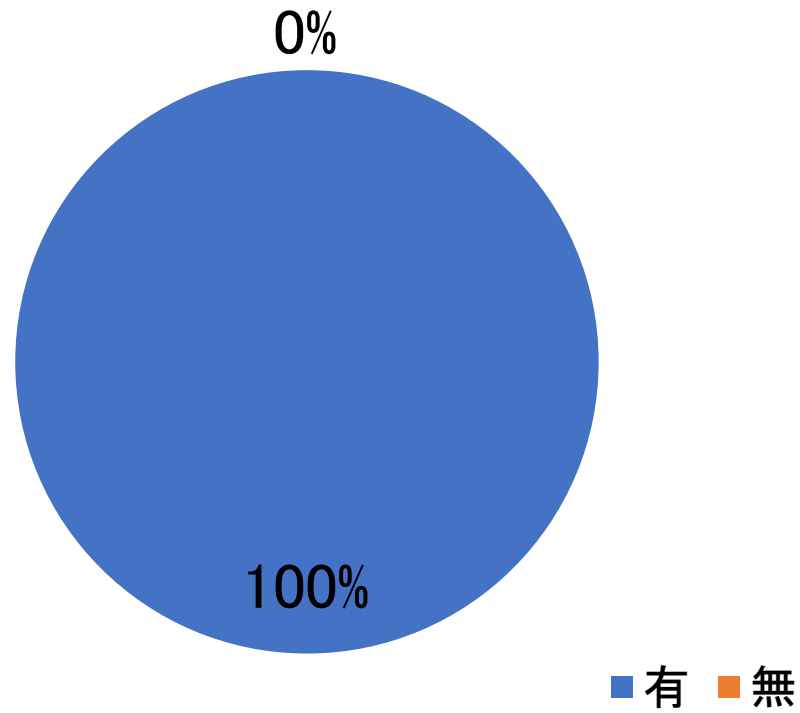
男性医師も取得可能か



休業中の給与について

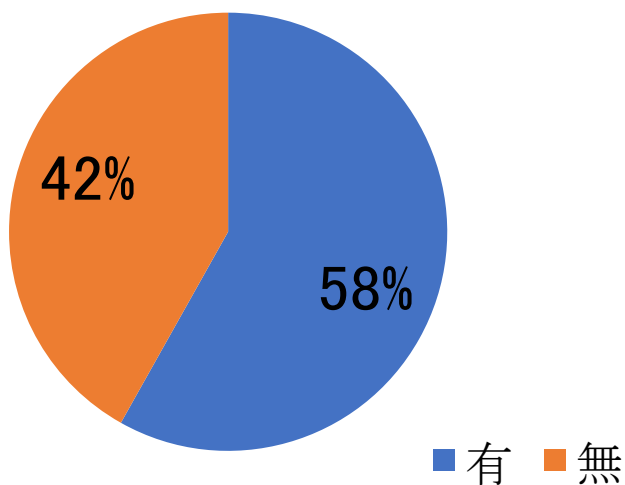


育児休業制度について

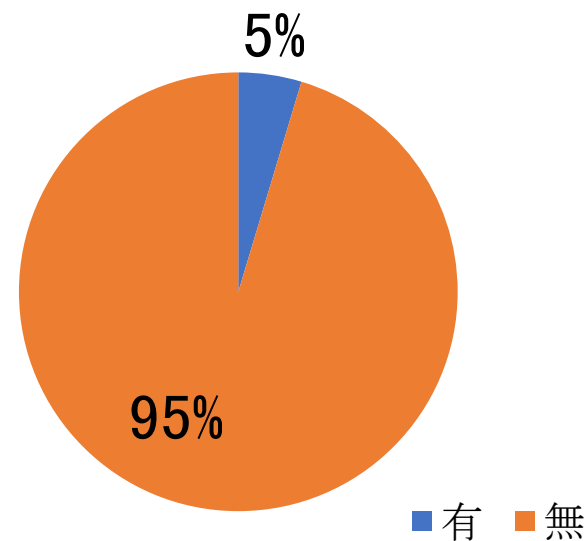


育児休業の取得状況について

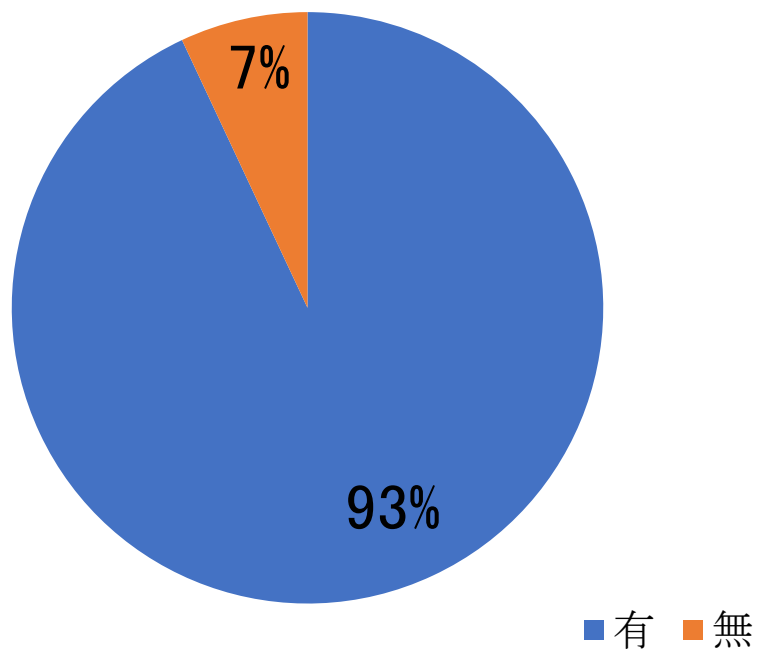
女性医師の取得



男性医師の取得は

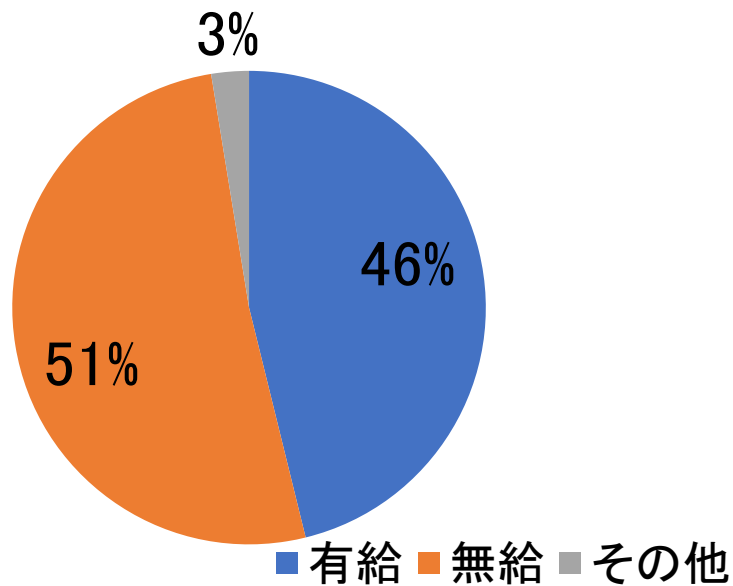


子供の病気休暇制度について

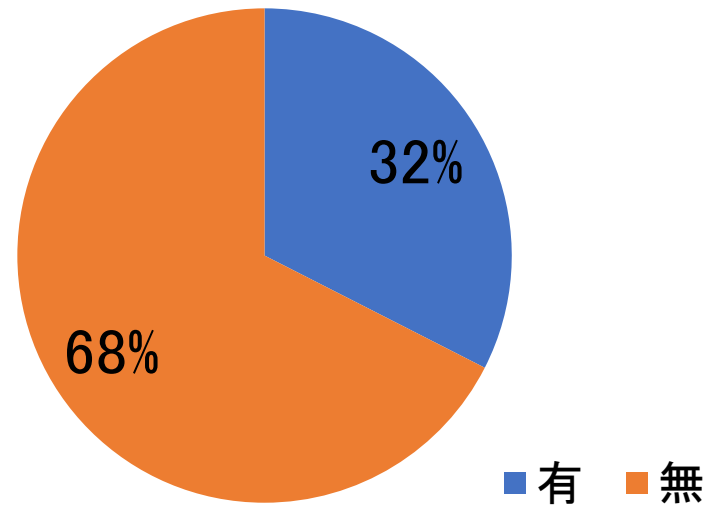


子供の病気休暇

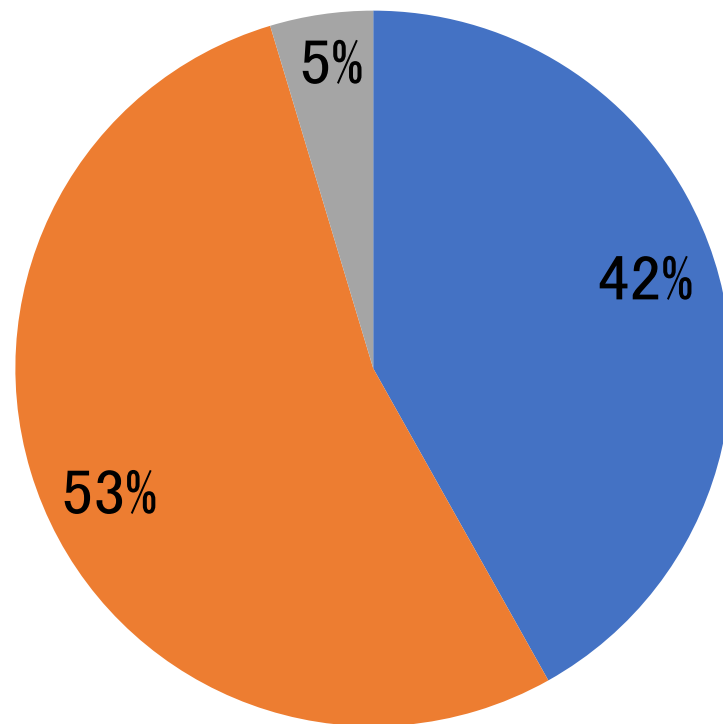
休業中は有給か



女性医師の取得は

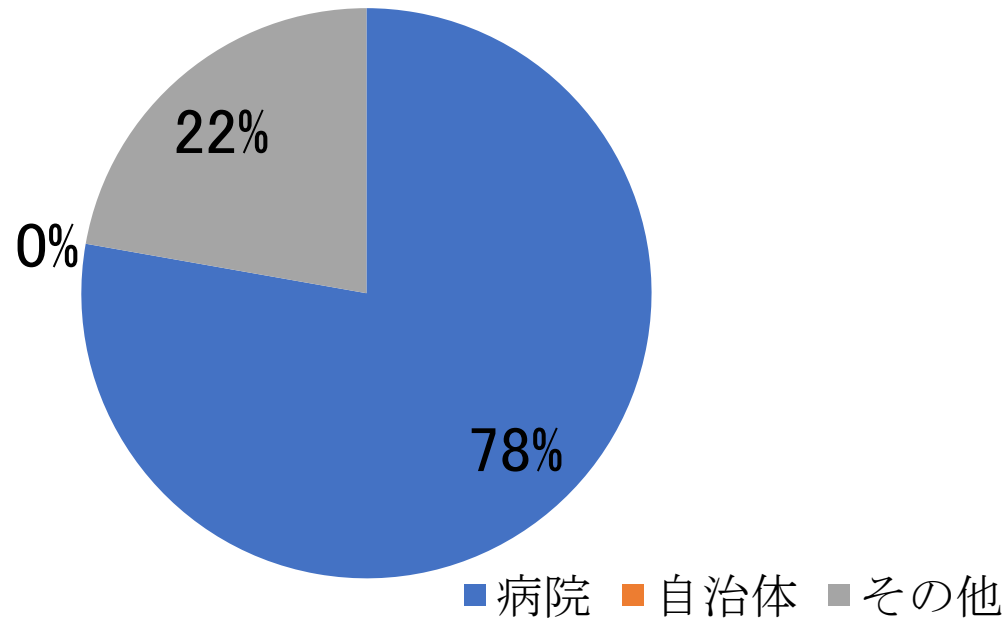


院内保育所について

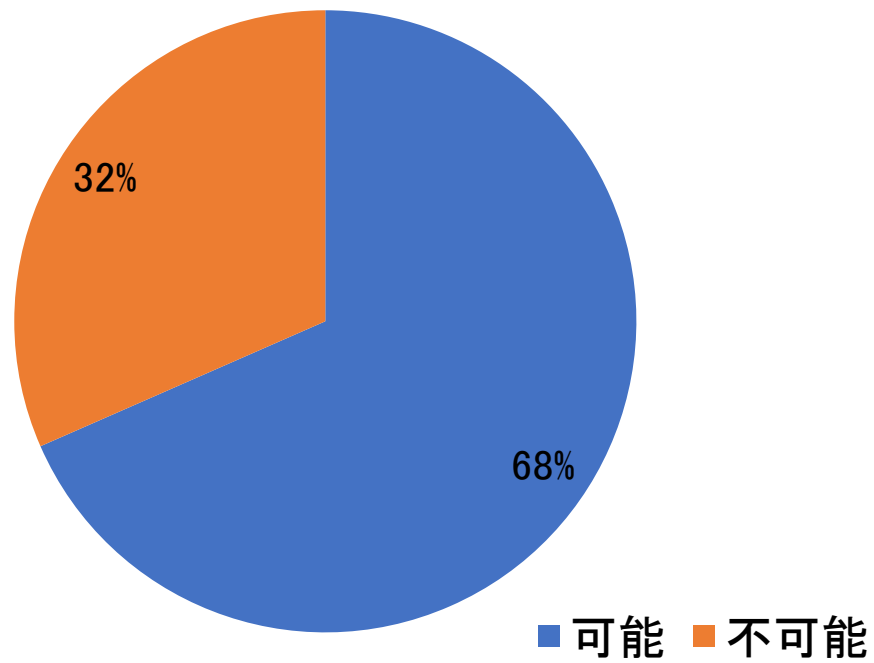


■ 有 ■ 無 ■ 提携する保育所がある

保育所の運営主体について

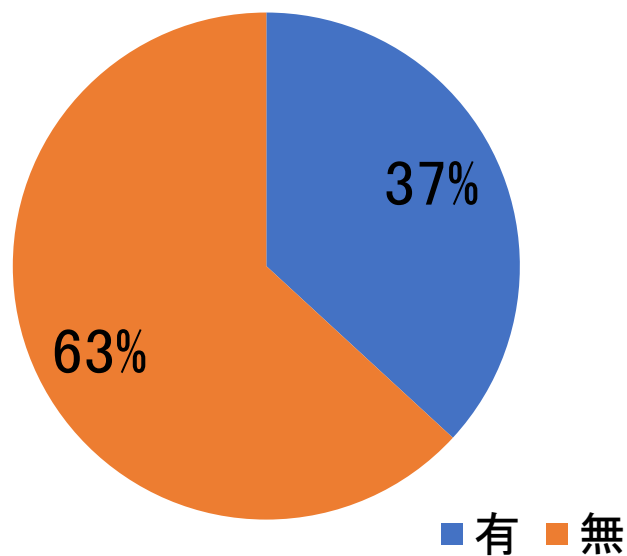


当直時の深夜利用について

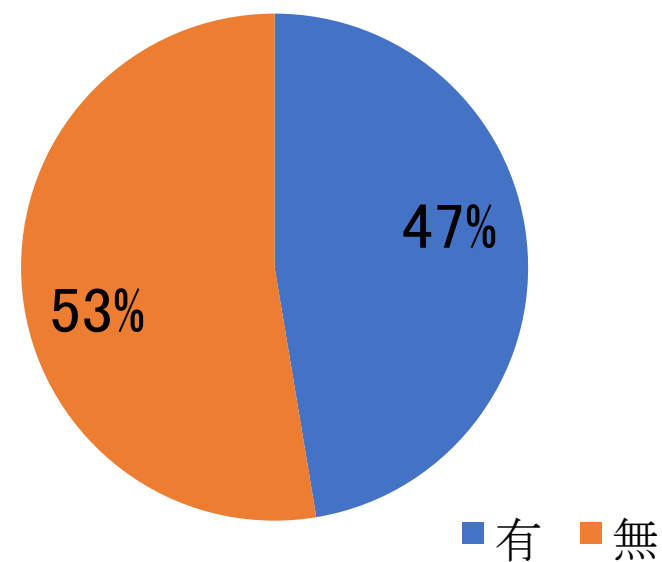


病児保育・病後児保育について

病児保育

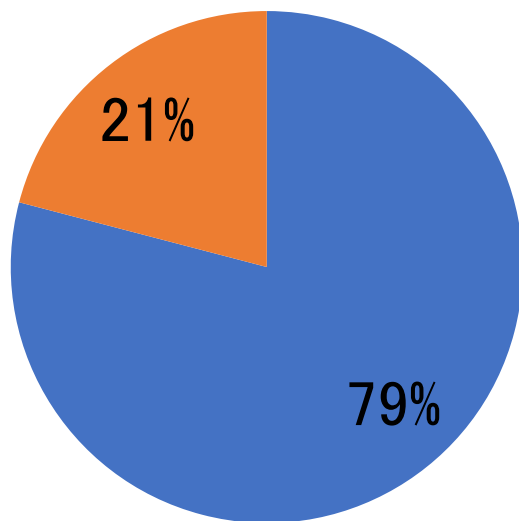


病後児保育



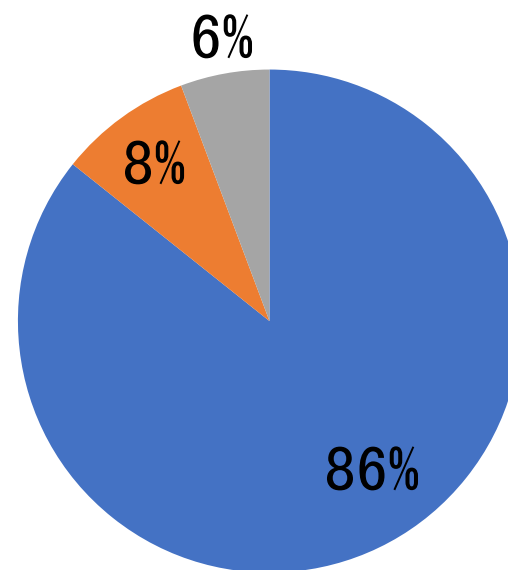
時短勤務・フレックス勤務について

制度の有無



■有 ■無

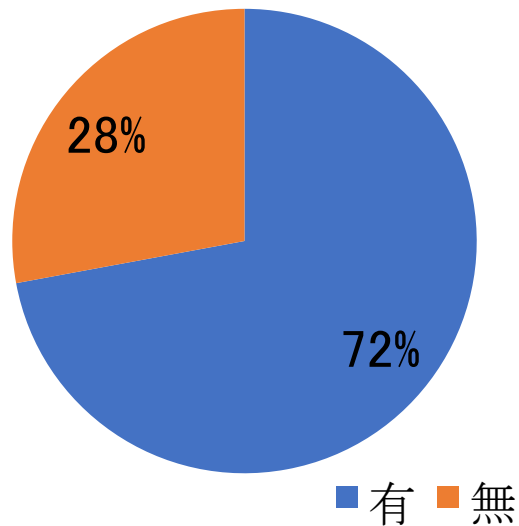
病院規定に明文化されているか



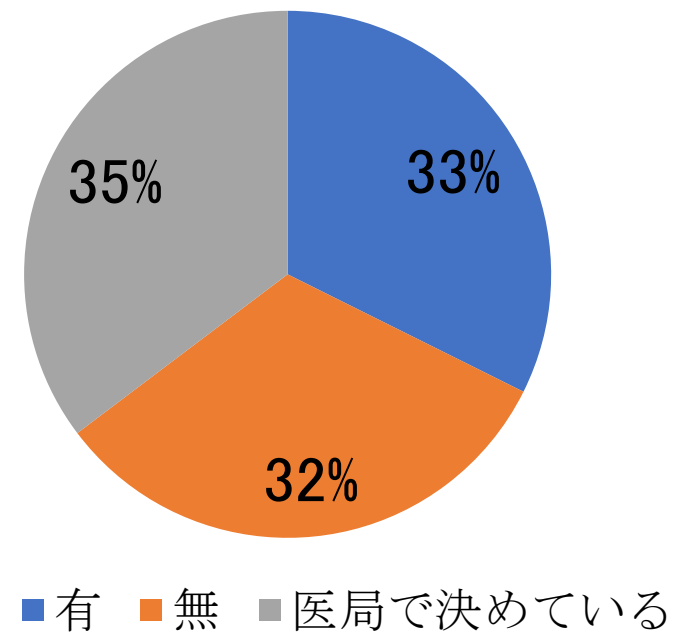
■有 ■無 ■医局で決めている

日当直免除について

制度の有無

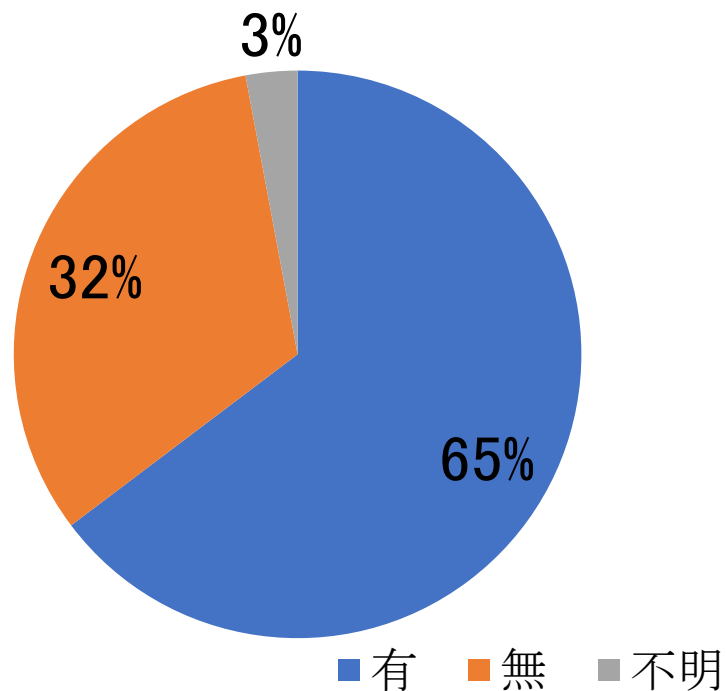


病院規定に明文化されているか

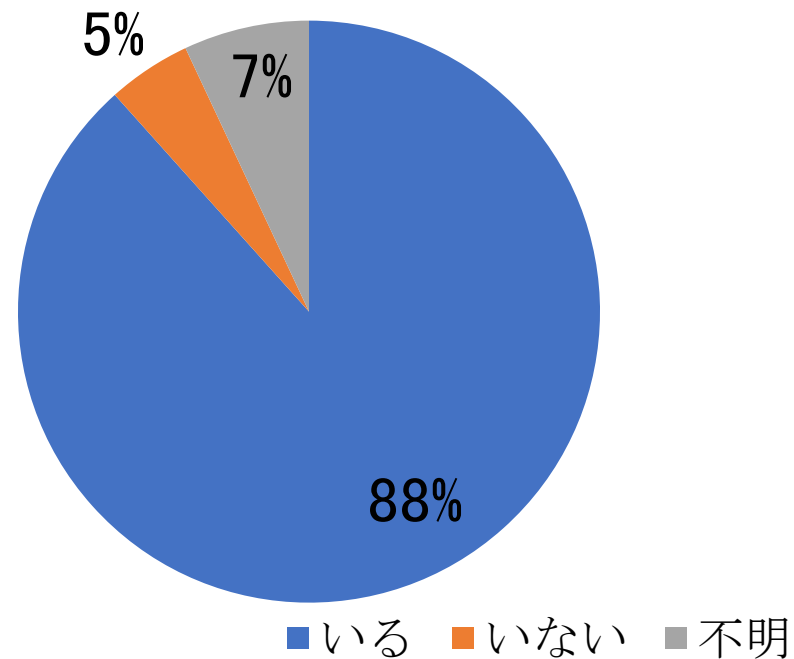


日当直免除について

取得できているか



概ね理解が得られているか



まとめ

- 山梨県内の病院勤務医師の勤務環境を調査した。
- 産休、育休は法整備されていることもあり取得可能であった。
- 男性医師に対する制度はあるが利用は少なかった。
- 保育園を併設している病院は約半数、病児保育は7病院にとどまった。
- 時短勤務、当日直免除の取得についてはおおむね周囲の理解が得られている。

- 女性医師が十分に能力を発揮するためには、特に保育園や病児保育の整備が望まれる。そのためには行政の援助も必要である。
- 女性医師の勤務環境を整え出産育児支援を行うことにより、医師業務との両立を図り、キャリア形成確保につなげることが必要である。
- 女性医師支援はひいては男性医師の働き方改革にもつながると考えられる。
- 今回の調査は、年齢階級・家族構成等の分析がされていない。従って、結果の評価には配慮が必要である。